



発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2664-2
TEL 31-9122

3・15 日比谷・銀座が燃えた NO WAR

3・15 行動の感想

乙戸南 小沢ひろみ

今回、父母が所属する土浦平和の会の方々と一緒に、3・15行動に参加しました。

平和運動に参加するのは、以前、憲法記念日の集会で父とデモ行進して以来のこと。今回は、母も一緒です。雨が降りそうな曇天の中、日比谷公園についてみると、すでに人が一杯でした。なだいなださん他著名人の方々の訴え、共産党の穀田国対委員長の力強いあいさつなど、壇上からはイラク攻撃反対のために連帯しようという呼びかけが続き、最後に真宗大谷派長永寺の住職の方が決議文を読み上げ、「ふるさと」や「翼を下さい」などを皆で歌いながらデモ行進に移りました。

銀座のデモ行進は比較的静かに進みましたが、途中から一人の男性が呼びかけてシュプレヒコールが始まりました。デモを終えて帰ってくる人たちが手を振ってくれ、沿道の一般の人たちも、無言で声援を送ってくれているように私には感じられました。

イラクをめぐる国際情勢が緊迫する今、タイムリーな抗議行動に参加でき、平和の会の方々と世代を超えて共に行動できたことはとても有意義だったと思います。同時に、先週の3・8行動に比べ参加者が少ないことが気になりました。3月8日の集会については朝日新聞の全面広告等でも知らされていましたが、今回の行動については朝日などでは事前に殆ど報道されていなかったと思います。平和運動を盛り上げるためには、多少コストはかかっても事前にメディアを利用して一般の人に幅広く呼びかけ、組織的な横の連帯が大切だと強く感じました。インターネットの活用も手だと思います。

個人としても、引き続き出来る範囲で行動に参加しようと思っています。平和運動の先駆者である父母の世代と私たちの世代が連帯すれば、反戦運動の大きな力になるでしょう。今回そのことを実感しました。

日比谷野外音楽堂の緊急集会

行事ごよみ

- 3・8 国際婦人デーデモ (土浦市内)
中国学習会 (水戸)
- 3・15 3・15緊急集会 (日比谷)
牛久市民緊急集会 (牛久駅)
- 3・18 土浦平和の会理事会
(神立コミセン)

